

編集後記：新年度が始まり気持ちを新たに過ごしていることでしょう。私事で恐縮ですが、私がNHKに出演し始めて7年目の春を迎えました。まさか7年もやるとは思ってもいませんでした。その間放送業界は色々変化してきましたが、今後数年間では地上波デジタル放送開始でもっと大きな変化が訪れようとしています。チャンネルが増えてどのように変わるのかわかりませんが、情報がさらにあふれることは確かです。また情報を検索する人が、知りたい情報のエッセンスをいかに簡単に得られるようにするかも提供者の課題です。

さて昨年の気象審議会21号答申では、21世紀初頭の10年間程度を見据えた気象業務の中長期ビジョンが明らかになりました。その中には、多種多様化する気象

情報のニーズにこたえるための民間気象業務の振興も盛り込まれています。その一環として今春、気象庁から1か月アンサンブル予報数値資料やメソ数値予報資料などが提供されるようになりました。膨大なデータの中からエッセンスをいかにして伝えるかが課題となりそうです。同時に利用者が利用し易い形にしてあげることが重要です。気象情報の市場拡大は以前から言われていますが、そのためにはきちんとした物を開発する必要があります。開発者は十分な知識を持っていないとなりません。民間に所属する会員の方々にも「天気」がためになり楽しく読んでいただけるように、関心やニーズのある話題、最新の知見などをどんどん紹介したいと思っています。(田口晶彦)



一覧表

トヨタ財団2001年度研究助成の公募	282
「豪雨・豪雪をもたらす気象擾乱に関する研究集会」開催のお知らせ	284
教官(北海道大学大学院地球環境科学研究科)の公募	289

「天気」編集委員会

編集委員長	新野 宏(理事)	地区編集委員	北海道	西 道夫・向川 均
編集委員	神沢 博(理事)・関口理郎(理事)		東北	小柴 厚・青木周治
	藤部文昭(理事)		関東	城尾泰彦・横井貴子
	石田純一・植田宏昭・大淵 済		中部	永尾一平・渡辺真二
	上出一美・金田昌樹・川島正行		関西	和田高秀・山中大学
	木下 仁・小出 寛・小司禎教		九州	金崎 厚・中島健介
	佐藤晋介・住 明正・関山 剛		沖縄	与那覇 勲
	田口晶彦・高橋 宙・高山 大	編集書記	遠藤和子	
	中西幹郎・中村 尚・永山隆治			
	新村典子・板東恭子・別所康太郎			
	水野孝則・水野 量・山本 哲			